



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年4月27日

上場会社名 株式会社MARUWA 上場取引所 東 名
 コード番号 5344 URL <https://www.maruwa-g.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神戸 誠
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 後藤 孝市 TEL 0561-51-0841
 定時株主総会開催予定日 2021年6月25日 配当支払開始予定日 2021年6月28日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月28日
 決算補足説明資料作成の有無： 有
 決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・アナリスト向け)

百万円未満切捨

1. 2021年3月期の連結業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	41,438	0.5	10,248	9.7	10,330	8.5	6,935	17.7
2020年3月期	41,231	0.1	9,345	△2.2	9,520	△4.1	5,893	△12.9

(注) 包括利益 2021年3月期 7,521百万円 (45.5%) 2020年3月期 5,168百万円 (△21.8%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	562.30	—	11.0	13.9	24.7
2020年3月期	477.88	—	10.3	14.1	22.7

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 ー百万円 2020年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	78,059	66,344	85.0	5,378.23
2020年3月期	70,681	59,453	84.1	4,821.14

(参考) 自己資本 2021年3月期 66,344百万円 2020年3月期 59,453百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	10,713	△5,376	△801	33,888
2020年3月期	10,719	△5,272	1,420	29,114

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	26.00	—	26.00	52.00	641	10.9	1.1
2021年3月期	—	28.00	—	36.00	64.00	789	11.4	1.3
2022年3月期(予想)	—	30.00	—	38.00	68.00		11.2	

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,000	2.4	5,000	6.7	5,000	7.7	3,500	10.9	283.72
通期	42,000	1.4	11,000	7.3	11,000	6.5	7,500	8.1	607.99

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2021年3月期	12,372,000株	2020年3月期	12,372,000株
2021年3月期	36,327株	2020年3月期	40,163株
2021年3月期	12,333,994株	2020年3月期	12,333,398株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	28,825	5.4	5,012	30.0	6,030	△36.3	4,930	△41.3
2020年3月期	27,340	5.1	3,855	55.0	9,474	236.9	8,396	342.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	399.74	—
2020年3月期	680.80	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	55,574	45,424	81.7	3,682.36
2020年3月期	49,704	41,075	82.6	3,330.85

(参考) 自己資本 2021年3月期 45,424百万円 2020年3月期 41,075百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. その他	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により大きな影響を受け、限定的な経済活動を強いられるなど厳しい状況が続きました。

エレクトロニクス市場におきましては、次世代高速通信の拡大や通信ネットワークの増強、情報通信技術の用途の拡がりや、EVの普及に伴う車載市場や半導体関連市場の需要は高まりました。また、各国が掲げる脱炭素の実現に向けた取り組みが、材料や電子部品の小型化・高性能化などの要求を高め、中長期的に成長する市場となってきました。

このような状況の中、MARUWAグループにおきましては創業から培ってきた材料技術により優れた特性の材料を開発・製造し、それらの材料技術に回路設計、実験評価、実装、シミュレーションなどの要素技術を融合することにより技術革新を推し進めてまいりました。

さらに、将来を見据えた技術開発のための設備投資や開発投資を行うとともに、事業の見直しや整理、ものづくりの原点である歩留まりやリードタイムの短縮の改善活動をおこなってまいりました。また、100年に一度の変革期にやるべき事、新しい時代への働き方改革などへ向けて業務の効率化も図ってまいりました。

これらの結果、売上高は41,438百万円(前期比0.5%増)、営業利益は10,248百万円(前期比9.7%増)、経常利益は10,330百万円(前期比8.5%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は6,935百万円(前期比17.7%増)となり、2021年1月28日に公表しました連結業績予想を上回り、売上高、各利益のすべてが過去最高を更新いたしました。

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月期)	当連結会計年度 (2021年3月期)	増減率 (%)
売上高	41,231	41,438	0.5
営業利益	9,345	10,248	9.7
経常利益	9,520	10,330	8.5
親会社株主に帰属する当期純利益	5,893	6,935	17.7

セグメント別の当期概況 (連結)

①セラミック部品事業の当期概況

当事業においては、材料技術や要素技術を活かした差別化製品が堅調に推移し、歩留まり改善やリードタイムの短縮による在庫削減活動に力を入れるなど、収益性の向上に向けた体質強化に取り組みました。

以上の結果、売上高32,783百万円(前期比5.2%増)、セグメント利益9,858百万円(前期比11.1%増)となりました。

②照明機器事業の当期概況

当事業においては、感染症拡大に伴う公共事業案件の工期の遅れなどがありましたが、高輝度性能や配光性能が向上した製品、高演色光源を利用した製品などに注力し、収益性向上に向けた工程改善を積極的に進めました。

以上の結果、売上高8,654百万円(前期比14.0%減)、セグメント利益1,177百万円(前期比16.2%減)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は、78,059百万円となり、前連結会計年度末と比較して10.4%増加しました。

負債は11,715百万円となり、前連結会計年度末と比較して4.3%増加しました。

純資産は、66,344百万円となり、前連結会計年度末と比較して11.6%増加しました。

この結果、当連結会計年度末の自己資本比率は85.0%となり、前連結会計年度末に比べ0.9ポイント上昇しました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は有形固定資産等の取得による支出等の要因があるものの、税金等調整前当期純利益の増加等により前連結会計年度末に比べ4,773百万円増加し、当連結会計年度末には33,888百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

営業活動から得られたキャッシュは10,713百万円となり、前期比5百万円の減少となりました。

投資活動に使用したキャッシュは5,376百万円となり、前期比104百万円の増加となりました。

財務活動に使用したキャッシュは801百万円となり、前期比2,222百万円の増加となりました。

(4) 今後の見通し

今後の見通しについては、エレクトロニクス市場の環境としては、車載関連や半導体関連、情報通信市場関連は中長期的に成長するものと予想されます。

MARUWAグループとしては、次世代に向けた差別化製品の開発及び拡販活動を続けるとともに、市場におけるポジションを強化するべく設備投資や人材強化を行い、中長期的な成長に向けた活動に注力してまいります。

一方で新型コロナウイルス感染症や地政学リスクなど先行きに不透明感があるため、次期連結業績予想は慎重にみて以下の通りにいたしました。

なお、為替レートに関しましては予算策定時の本年2月のレート(1ドル 106円)といたします。

(単位:百万円)

	当期実績 (2021年3月期)	次期予想 (2022年3月期)	増減率 (%)
売上高	41,438	42,000	1.4
営業利益	10,248	11,000	7.3
経常利益	10,330	11,000	6.5
親会社株主に帰属する当期純利益	6,935	7,500	8.1

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因によって業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに公表いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは日本基準により連結財務諸表を作成しております。なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を踏まえ、検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	29,334,349	34,088,967
受取手形及び売掛金	9,542,199	9,834,869
電子記録債権	1,295,434	1,267,548
商品及び製品	2,061,801	1,641,861
仕掛品	2,393,622	2,277,590
原材料及び貯蔵品	2,756,758	2,463,698
その他	1,757,311	2,148,598
貸倒引当金	△8,180	△8,565
流動資産合計	49,133,297	53,714,567
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,650,214	17,012,631
減価償却累計額	△6,505,584	△6,967,852
建物及び構築物 (純額)	6,144,629	10,044,778
機械装置及び運搬具	20,998,043	22,354,975
減価償却累計額	△16,567,320	△17,149,994
機械装置及び運搬具 (純額)	4,430,722	5,204,980
土地	4,421,234	4,544,075
建設仮勘定	3,445,592	1,889,619
その他	3,499,670	3,887,023
減価償却累計額	△2,898,143	△3,238,099
その他 (純額)	601,527	648,924
有形固定資産合計	19,043,706	22,332,378
無形固定資産		
のれん	195,975	—
その他	254,672	260,512
無形固定資産合計	450,648	260,512
投資その他の資産		
投資有価証券	239,134	248,510
繰延税金資産	707,858	440,423
投資不動産 (純額)	980,003	963,836
その他	130,222	104,396
貸倒引当金	△3,240	△4,677
投資その他の資産合計	2,053,978	1,752,489
固定資産合計	21,548,333	24,345,380
資産合計	70,681,631	78,059,947

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,898,714	2,404,868
電子記録債務	1,619,355	1,931,969
短期借入金	900,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	—	266,688
未払法人税等	827,864	1,986,715
賞与引当金	608,949	699,556
役員賞与引当金	63,000	49,500
その他	3,382,929	2,172,822
流動負債合計	9,300,813	9,612,119
固定負債		
長期借入金	1,200,000	1,599,968
繰延税金負債	351,419	160,873
その他	375,829	342,809
固定負債合計	1,927,248	2,103,651
負債合計	11,228,062	11,715,771
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,646,720	8,646,720
資本剰余金	11,992,492	12,005,832
利益剰余金	40,526,723	46,796,211
自己株式	△239,524	△217,648
株主資本合計	60,926,411	67,231,114
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	70,521	119,673
為替換算調整勘定	△1,543,364	△1,006,611
その他の包括利益累計額合計	△1,472,842	△886,937
純資産合計	59,453,569	66,344,176
負債純資産合計	70,681,631	78,059,947

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	41,231,431	41,438,018
売上原価	23,685,411	23,074,815
売上総利益	17,546,020	18,363,202
販売費及び一般管理費	8,200,209	8,114,991
営業利益	9,345,810	10,248,211
営業外収益		
受取利息	65,785	51,944
受取賃貸料	94,361	88,098
為替差益	45,346	—
その他	34,405	57,585
営業外収益合計	239,899	197,628
営業外費用		
支払利息	305	6,954
為替差損	—	50,765
投資不動産賃貸費用	49,924	46,930
貸倒損失	6,636	—
その他	8,576	11,160
営業外費用合計	65,443	115,810
経常利益	9,520,266	10,330,028
特別利益		
固定資産売却益	29,529	2,383
投資有価証券売却益	11,986	65,414
子会社清算益	—	11,887
受取和解金	100,000	—
特別利益合計	141,515	79,685
特別損失		
固定資産除売却損	77,797	258,622
減損損失	—	169,251
投資有価証券評価損	27,510	—
感染症関連損失	61,025	68,805
事業整理損	773,648	—
その他	25,436	28,737
特別損失合計	965,418	525,416
税金等調整前当期純利益	8,696,363	9,884,297
法人税、住民税及び事業税	2,928,470	2,905,073
法人税等調整額	△126,034	43,762
法人税等合計	2,802,435	2,948,836
当期純利益	5,893,928	6,935,461
親会社株主に帰属する当期純利益	5,893,928	6,935,461

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	5,893,928	6,935,461
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△47,101	49,152
為替換算調整勘定	△678,378	536,752
その他の包括利益合計	△725,479	585,905
包括利益	5,168,449	7,521,366
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	5,168,449	7,521,366

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	8,646,720	11,994,350	35,249,658	△188,864	55,701,864
当期変動額					
剰余金の配当			△616,862		△616,862
親会社株主に帰属する当期純利益			5,893,928		5,893,928
自己株式の取得				△62,577	△62,577
自己株式の処分		△1,857		11,917	10,060
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△1,857	5,277,065	△50,660	5,224,547
当期末残高	8,646,720	11,992,492	40,526,723	△239,524	60,926,411

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	117,622	△864,986	△747,363	54,954,500
当期変動額				
剰余金の配当				△616,862
親会社株主に帰属する当期純利益				5,893,928
自己株式の取得				△62,577
自己株式の処分				10,060
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△47,101	△678,378	△725,479	△725,479
当期変動額合計	△47,101	△678,378	△725,479	4,499,068
当期末残高	70,521	△1,543,364	△1,472,842	59,453,569

当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	8,646,720	11,992,492	40,526,723	△239,524	60,926,411
当期変動額					
剰余金の配当			△665,974		△665,974
親会社株主に帰属する当期純利益			6,935,461		6,935,461
自己株式の取得				△2,600	△2,600
自己株式の処分		13,339		24,476	37,816
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	13,339	6,269,487	21,875	6,304,702
当期末残高	8,646,720	12,005,832	46,796,211	△217,648	67,231,114

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	70,521	△1,543,364	△1,472,842	59,453,569
当期変動額				
剰余金の配当				△665,974
親会社株主に帰属する当期純利益				6,935,461
自己株式の取得				△2,600
自己株式の処分				37,816
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	49,152	536,752	585,905	585,905
当期変動額合計	49,152	536,752	585,905	6,890,607
当期末残高	119,673	△1,006,611	△886,937	66,344,176

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	8,696,363	9,884,297
事業整理損	773,648	—
減損損失	—	169,251
減価償却費	2,319,896	2,169,165
のれん償却額	53,447	26,723
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2,015	1,822
子会社清算損益 (△は益)	—	△11,887
投資有価証券売却損益 (△は益)	△11,986	△65,414
投資有価証券評価損益 (△は益)	27,510	—
固定資産除売却損益 (△は益)	48,268	256,238
受取利息及び受取配当金	△71,699	△56,960
支払利息	305	6,954
為替差損益 (△は益)	△7,174	△655
売上債権の増減額 (△は増加)	762,701	△168,693
たな卸資産の増減額 (△は増加)	2,084,047	872,189
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,016,862	664,553
その他	716,742	△1,307,844
小計	14,373,193	12,439,742
利息及び配当金の受取額	71,695	56,962
利息の支払額	△305	△7,044
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△3,725,511	△1,776,035
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,719,072	10,713,625
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△40,710	32,896
有形固定資産の取得による支出	△5,408,367	△5,536,867
有形固定資産の売却による収入	156,643	4,676
無形固定資産の取得による支出	△32,104	△40,732
投資有価証券の取得による支出	△4,043	△3,321
投資有価証券の売却による収入	32,504	109,450
子会社の清算による収入	—	34,582
その他	23,591	22,827
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,272,485	△5,376,488
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	900,000	100,000
短期借入金の返済による支出	—	△900,000
長期借入れによる収入	1,200,000	800,000
長期借入金の返済による支出	—	△133,344
自己株式の取得による支出	△62,577	△2,600
配当金の支払額	△616,862	△665,974
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,420,559	△801,918
現金及び現金同等物に係る換算差額	△200,924	238,514
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	6,666,221	4,773,732
現金及び現金同等物の期首残高	22,448,368	29,114,590
現金及び現金同等物の期末残高	29,114,590	33,888,322

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社に製品・サービス別の事業本部を置き、各事業本部は、取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、事業本部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「セラミック部品事業」及び「照明機器事業」の2つを報告セグメントとしております。

「セラミック部品事業」は、電子部品やセラミック基板、半導体製造装置に関連する製品等を生産・販売しております。「照明機器事業」は、従来照明機器のほかLEDを使用した照明機器を生産・販売しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載の方法と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部売上高及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額(注) 1	連結財務諸表計上額(注) 2
	セラミック部品事業	照明機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	31,171,632	10,059,799	41,231,431	—	41,231,431
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,003	33,469	36,473	△36,473	—
計	31,174,636	10,093,268	41,267,904	△36,473	41,231,431
セグメント利益	8,876,031	1,406,084	10,282,116	△936,306	9,345,810
セグメント資産	56,792,010	7,662,337	64,454,347	6,227,283	70,681,631
その他の項目					
減価償却費	2,123,760	116,313	2,240,074	59,547	2,299,622
のれんの償却額	53,447	—	53,447	—	53,447
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	5,114,449	49,853	5,164,302	320,937	5,485,239

(注) 1. セグメント利益の調整額△936,306千円には、セグメント間取引消去△27,314千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△908,992千円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. セグメント資産の調整額6,227,283千円は各報告セグメントに配分していない全社資産です。その内容は、親会社の余資運用資金（定期預金等）、投資有価証券等、及び管理部門にかかる資産であります。

4. 減価償却費の調整額59,547千円は、主に各報告セグメントに配分していない全社資産に係る減価償却費であります。

5. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額320,937千円は、主に各報告セグメントに配分していない全社資産の増加額であります。

当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額(注)1	連結財務諸表計上額(注)2
	セラミック部品事業	照明機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	32,783,550	8,654,468	41,438,018	—	41,438,018
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,830	62,602	65,433	△65,433	—
計	32,786,380	8,717,071	41,503,452	△65,433	41,438,018
セグメント利益	9,858,421	1,177,779	11,036,201	△787,990	10,248,211
セグメント資産	68,080,629	7,419,934	75,500,564	2,559,383	78,059,947
その他の項目					
減価償却費	2,029,970	88,765	2,118,736	50,429	2,169,165
のれんの償却額	26,723	—	26,723	—	26,723
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	5,392,459	121,690	5,514,149	905	5,515,055

- (注) 1. セグメント利益の調整額△787,990千円には、セグメント間取引消去△10,026千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△777,964千円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3. セグメント資産の調整額2,559,383千円は各報告セグメントに配分していない全社資産です。その内容は、親会社の余資運用資金(定期預金等)、投資有価証券等、及び管理部門にかかる資産であります。
4. 減価償却費の調整額50,429千円は、主に各報告セグメントに配分していない全社資産に係る減価償却費であります。
5. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額905千円は、主に各報告セグメントに配分していない全社資産の増加額であります。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(固定資産に係る重要な減損損失)

当連結会計年度の「セラミック部品事業」セグメントにおいて、当社連結子会社であるMaruwa (Malaysia) Sdn. Bhd. における汎用チップ抵抗器用アルミナ基板製品(汎用製品)事業の撤退を決定したことに伴い、減損損失411百万円を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当連結会計年度において事業整理損として特別損失に計上した金額に含めております。

当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(固定資産に係る重要な減損損失)

当連結会計年度の「セラミック部品事業」セグメントにおいて、のれんの減損損失を169,251千円計上しております。

(のれんの金額の重要な変動)

「セラミック部品事業」セグメントにおいて、減損損失を計上したため、のれんが減少しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	4,821.14円	5,378.23円
1株当たり当期純利益金額	477.88円	562.30円

(注) 1. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

2. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額 (千円)	5,893,928	6,935,461
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純 利益金額(千円)	5,893,928	6,935,461
期中平均株式数(千株)	12,333	12,333

(重要な後発事象)

該当事項はありません

4. その他

(1) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

①利益配分に関する基本方針

利益配分は、株主の皆様への安定的な配当継続や向上を重視するとともに、新たな成長分野への機動的な設備投資や研究開発による競争力の維持・強化及び経営環境の変化にフレキシブルに対応できる財務体質の強化を図ることを基本方針としております。

②当期の剰余金の配当

当期の期末配当金は、1株当たり36円といたしました。

よって年間配当は、中間配当金を加えた1株当たり64円となります。

③次期の剰余金の配当

次期の利益配分につきましては、現在、当社グループは積極的な投資のステージにあるものの、長期的視点に立ち、株主の皆様へ4円増配を決め、年間配当として1株当たり68円(中間配当として1株当たり30円、期末配当として1株当たり38円)を予定しております。

(2) 役員の変動

①代表取締役の変動

該当事項はありません。

②その他の役員の変動

- ・ 新任取締役候補
社外取締役(監査等委員) 原 武之
- ・ 退任予定取締役
社外取締役(監査等委員) 松本 茂裕